

TA2C-CS8/CS8BL/NF8/NF8BL 専用

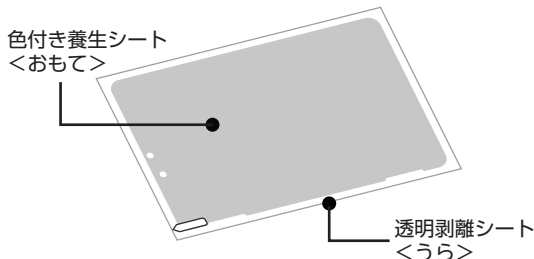
抗菌・光沢・防指紋 画面保護フィルム

貼り付けをはじめる前に：本フィルムの形状をご確認ください

①おもて・うらの確認

★色が付いた養生シートが貼ってある面が表面です。

画面保護フィルム本体の表面には、色が付いた養生シートが貼ってあります。養生シートはタブレットへの貼り付けがおわってからをはがしてください。



画面保護フィルムよりひとまわり大きいサイズの透明シートが剥離シート（裏面）です。剥離シートは画面保護フィルム本体裏面の粘着面をカバーしており、本体をタブレットへ貼付するときはがします。

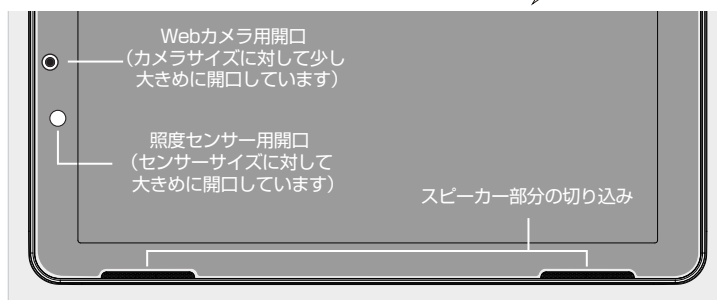
②サイズなどの確認

★タブレットの形状に合わせ

2箇所（開口とスピーカー部分）に切り込みがあります。

★画面保護フィルム本体は、タブレットのディスプレイサイズよりわずかに小さい設計です。

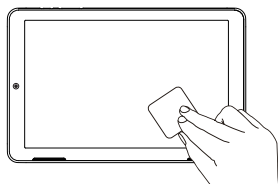
あらかじめ画面保護フィルムをタブレットに仮あてして、ディスプレイ面周囲のすき間感や、スピーカー位置、Webカメラ用開口位置の見当をつけてから貼り付けをおこなってください。



貼り付け方法

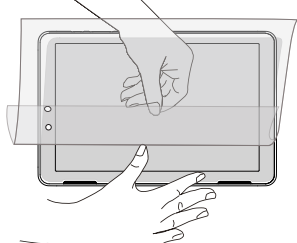
あくまで一例です。作業しやすい方法でお貼りください

※イラストはイメージです。



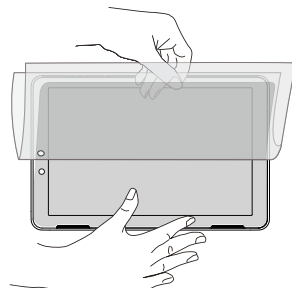
①タブレット画面の汚れ、指紋、ほこりを丁寧に拭き取ります。

※画面に汚れやほこりが付着していると、気泡や浮きの原因になります。



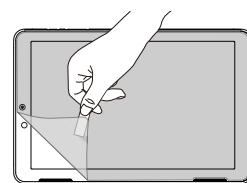
②画面保護フィルム本体のスピーカー用の切り込みがある長辺側からフィルム本体裏面の透明剥離シートを数cmだけをはがし、フィルムの切り込み部分をスピーカーに合わせて左右位置を決めます。次にフィルム下側の端とベゼルの端を合わせて上下位置を決めて、長辺の貼り付け位置を確定させます。

※粘着面に指紋やホコリが付着しないように注意してください。



③透明剥離シートを上側に引いてゆっくりはがしながら、フィルム本体を貼り付けていきます。少しずつ上からフィルム本体を押さえ、できるだけ気泡をフィルムの外に逃がしながら進めていきます。貼ったあとに残った気泡は、指先でフィルムの端へ押し出します。

※内側に小さなホコリなどが残っている場合は気泡が取れませんので、右記の方法でフィルムを持ち上げ、ホコリなどに軽くセロハンテープを当てて除去してください。



④最後に養生シートのタグをつかみ、ゆっくりとはがします。

小さな気泡は養生シートをはがすと見つけやすくなるので、養生シートをはがしてから除去してください。

一度貼ったフィルム本体をはがす場合は、フィルムの端にセロハンテープを貼り、フィルムの端を浮かすようにセロハンテープを持ち上げてください。爪の端などではがそうとすると、フィルムが傷む場合があります。

貼り付け時のアドバイス

- 貼り付けはホコリが発生しにくい場所（浴室など）で、作業することを推奨いたします。
- はじめにスピーカーとフィルムの切り込みの位置を合わせ、タブレットの長辺側からフィルムを貼っていくとずれが起きにくくなります。（Webカメラにフィルムが被らないように貼り付けてください。撮影時にフィルムが映り込む場合があります。）
- 画面とフィルム本体の間にホコリなどが残っている場合は気泡が取れませんので、フィルムの端にセロハンテープを貼り、気泡の位置までフィルムを持ち上げ、ホコリなどに軽くセロハンテープを当てて除去してください。

製品内容

・画面保護フィルム（本体）×1

ご注意

- ホコリや異物が混入したままフィルムを貼り付けると気泡発生の原因となります。貼り付ける際はあらかじめ取り除いてください。
- 硬いもので強く擦ったり押し付けたりすると、フィルムが傷いたり、画面が破損する場合がありますのでご注意ください。
- 本製品はタブレットを衝撃や傷から完全に保護するものではありません。
- 本製品を用途以外の目的にご使用にならないでください。
- フィルムは消耗品です。ご使用の方法や環境などにより耐用期間は異なります。
- 本製品に記載のある会社名・製品名などは、一般に各社の登録商標です。
- 本書のイラストはイメージです。実際の商品とは異なる場合があります。

【免責事項】

- フィルムの貼り付け/はがす際のタブレットの破損・損傷・怪我や貼り付けミスについて、また本製品を使用している事故・故障・データの損失に関して、一切の責任を負いません。
- お客様ご自身がおこなう場合以外のフィルムの貼り付け、または貼り直し作業の費用は、いかなる場合でも有料となります。
- タブレットの修理の際、修理の都合上フィルムをはがす必要が生じる場合があります。この場合、はがしたフィルムの再利用はできません。修理の都合上本製品をはがさざるを得ない場合で、お客様が修理の一環として本製品の代替品貼付を希望されるときは代替品の費用および再貼付作業料は有料となります。あらかじめご了承ください。